

全69漁港のうち60漁港が被災


①地盤隆起が顕著な地域

- ・地盤隆起が顕著な輪島市、珠洲市の16漁港のうち、12漁港について陸揚げ機能を回復。復旧方針の決まった11漁港について本復旧に順次着手。
- ・狼煙漁港（狼煙地区）においては直轄代行工事により一部泊地の浚渫工事を完了し、避難機能を一部回復（令和6年9月）。岸壁の仮復旧工事（切り下げ工事）により陸揚げ機能が一部回復（令和7年3月）。R8年度までの復旧完了を目指す。

②地盤隆起のない地域

- ・地盤隆起のない地域では、44漁港全ての漁港で陸揚げが可能。順次本復旧工事に着手し、着手後概ね3年間（R9年度まで）で復旧工事の完了を目指す。

大沢漁港（輪島市）

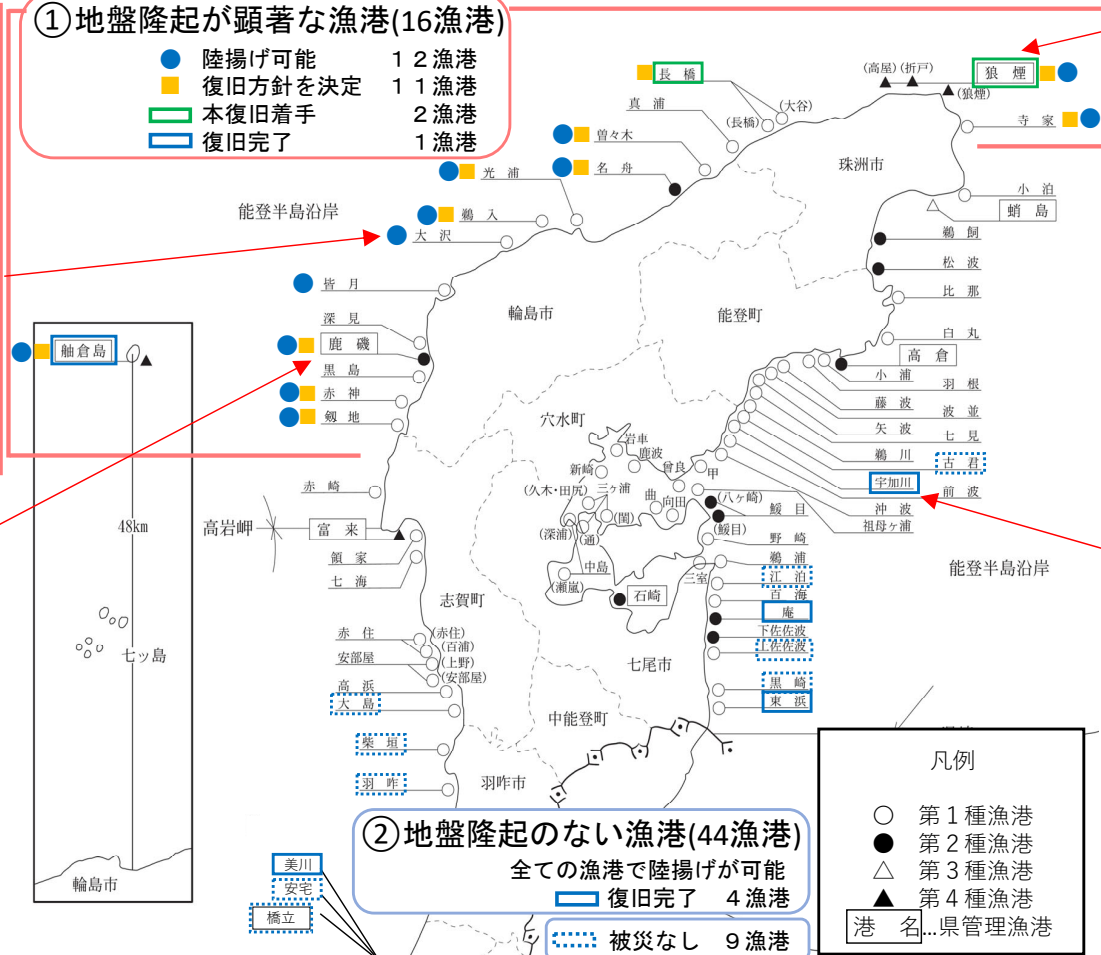


仮復旧事例：泊地の掘り込み、船揚場の前出しにより、陸揚げ作業が可能となった。

鹿磯漁港（輪島市）



仮復旧事例：物揚場、船揚場の前出しにより、陸揚げ作業が可能となった。



狼煙漁港（珠洲市）【直轄代行工事】



仮復旧事例：岸壁の切り下げを行い、陸揚げ作業が可能となった。

宇加川漁港（穴水町）



復旧が完了し、漁港内の全ての施設が利用可能となった。